

群馬東部水道企業団からのお知らせ

明和南大島浄水場の配水場化に伴う水道水切り替えのお知らせ

明和南大島浄水場は、深井戸の地下水を汲み上げて浄水処理した水道水と東部浄水場（千代田町赤岩）にて利根川の表流水を浄水処理した水道水を施設内で混合し町内に配水しておりますが、施設の老朽化が進んでおり浄水場として維持するためには多額の費用が必要となるため、水運用の効率化を図ることを目的に浄水機能を廃止し、東部浄水場からの水道水を全量受水し配水する「配水場」に機能変更することとなりました。

変更後は、水源が全量利根川の表流水になることから水質や水温に変化がありますが、水道法の水質基準に適合した安全な水道水ですので、引き続き安心してご利用ください。

【水道水が変わる地区】

裏面の配水区域図をご参照ください。

【配水場化の作業日】

令和6年6月24日(月)

【作業について】

- ・作業に伴う断水や濁水はありません。
- ・浄水場内で行う作業ですので、各ご家庭や事業所等を訪問しての作業はありません。
- ・作業は1日で終了しますが、水道管の水がすべて入れ替わるまで数日かかります。

【問い合わせ先】

群馬東部水道企業団 工務課 施設係
 所 在 太田市浜町11番28号
 電話番号 0276-45-2733
 受付時間 午前8時30分～午後5時15分
 (土日祝日を除く)

群馬東部水道企業団のホームページにも、さまざまな情報を掲載しています。

<https://www.gtsk.or.jp>



企業団HP

Q:なぜ南大島浄水場を配水場にするの？

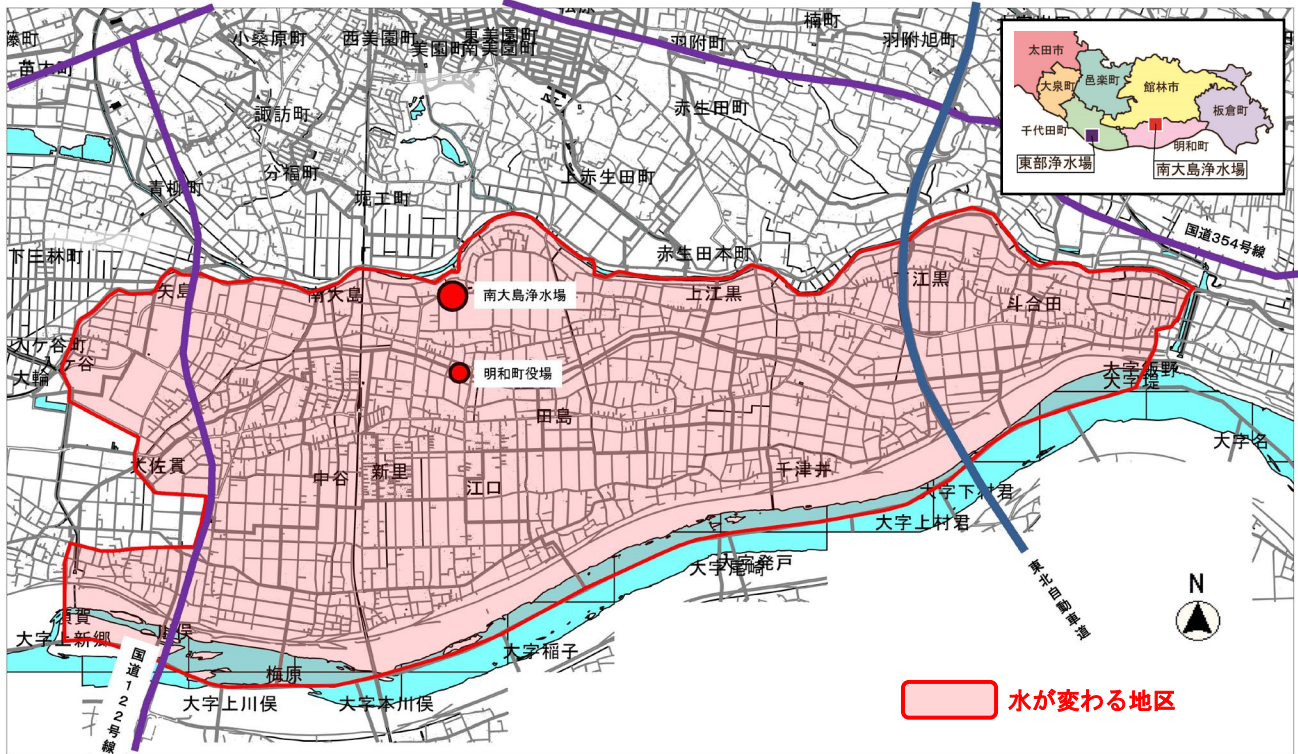


A:南大島浄水場は建設から30年近くが経過し、施設の老朽化が進んでおり、改修には多額の費用が必要です。また、井戸水源が1本しかなく、東部浄水場への依存度が高い施設です。

平成28年4月から、近隣3市5町(太田市・館林市・みどり市・板倉町・明和町・千代田町・大泉町・邑楽町)の水道事業が統合して、「群馬東部水道企業団」が設立されました。現在、統合したスケールメリットを生かすため、各地区の老朽化した施設の統廃合や水道管等の耐震化を進め、効率的な水運用と強靱な水道の再構築を進めているところです。

企業団設立前には24施設あった浄水場ですが、基軸となる施設を増強することにより、令和6年度末には9施設にまで減らすことができ、今後の維持管理費用の低減につなげることが可能となります。

○明和南大島浄水場 配水区域図



○変化する主な水質データ (令和5年度平均値)

水質基準項目	水質基準値	この水になります	
		南大島浄水場	東部浄水場
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L 以下	0.1mg/L 未満	2.1mg/L
フッ素及びその化合物	0.8mg/L 以下	0.05mg/L 未満	0.1mg/L
クロロホルム	0.06mg/L 以下	0.001mg/L 未満	0.007mg/L
ジクロロ酢酸	0.03mg/L 以下	0.002mg/L 未満	0.005mg/L
ジブロモクロロメタン	0.1mg/L 以下	0.01mg/L	0.003mg/L
トリクロロ酢酸	0.03mg/L 以下	0.002mg/L 未満	0.007mg/L
ブromホルム	0.09mg/L 以下	0.015mg/L	0.001mg/L 未満
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L 以下	0.02mg/L 未満	0.03mg/L
塩化物イオン	200mg/L 以下	97mg/L	27mg/L
カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	300mg/L 以下	167mg/L	73mg/L
ジェオスミン	0.00001mg/L 以下	0.000001mg/L 未満	0.000002mg/L
2-メチルイソボルネオール (2-MIB)	0.00001mg/L 以下	0.000001mg/L 未満	0.000002mg/L
pH値	5.8 以上 8.6 以下	7.9	7.4
色度	5 度以下	0.9 度	0.5 度未満
水温 (参考)	なし	22.4℃	16.2℃

— 安心安全な水の安定供給に、ご理解・ご協力をお願いします —